



写真3

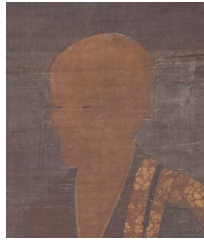


写真2

令和 5 年 8 月 31 日 14:00	
資料提供	
担当課(室)	県立博物館 学芸課
担当者	学芸課長 坂本亮太
電話	073-436-8670 (代表)
E-mail	admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

## 紀州の名僧 ほっとうこくし 法燈国師の足跡と逸話を辿る

### 企画展「法燈国師 一きのくに禅僧ものがたり」の開催について

和歌山県立博物館では、令和5年(2023)9月2日(土)から同年10月1日(日)の会期で、企画展「法燈国師」を開催します。この企画展では、興国寺(由良町)の開山でもある法燈国師(無本覚心)の事績や伝説・逸話を中心に、弟子たちの活動、関連寺院の文化財を取り上げて紹介します。展示資料の点数は全54件65点(うち重要文化財1件1点、和歌山県指定文化財3件4点、市町村指定文化財4件5点)です。法燈国師に関わる展示は、県立博物館では、昭和48年(1973)以来、実に50年ぶりの展覧会となります。

### 企画展「法燈国師 一きのくに禅僧ものがたり」

#### 【概要】

法燈国師(無本覚心・心地覚心)は、鎌倉時代後半ごろに活動した臨済宗の禅僧で、現在の由良町に西方寺(後の興国寺)を開き、紀伊半島に大きな足跡を残しました。そして、覚心の弟子たちは臨済宗法燈派として、鎌倉時代末～室町時代にかけて紀伊半島を中心に地方展開をし、当時の社会に大きな影響を与えていました。和歌山県内には、法燈国師ゆかりの寺院や文化財が、今なお多く残されています。

この企画展では、中世という時代に大きな勢力を有した臨済宗法燈派について、その祖であった法燈国師の事績・足跡・伝説・逸話をたどるとともに、法燈派関連の寺社、弟子たちの活動を取り上げ、紀伊半島における臨済宗法燈派と呼ばれた禅僧たちの動向について紹介します。

【会期】令和5年(2023)9月2日(土)～10月1日(日)

※休館日：月曜日。ただし、9月18日(月祝)は開館、翌19日(火)は休館

【主催】和歌山県立博物館

【展示会場】和歌山県立博物館1階 企画展示室

※常設展「きのくにの歩み一人々の生活と文化」と併催しています。

【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【入館料】一般280円(230円)・大学生170円(140円)

( )は20名以上の団体料金。高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、県内の学校に在学中の外国人留学生は無料。

毎月第一日曜日(会期中では9月3日(日)・10月1日(日))は無料。

【イベント】ミュージアム・トーク(展示解説) 各回とも13:30～14:30

9月2日(土)・9月10日(日)・9月16日(土)・9月24日(日)

入館の手続きをお済ませのうえ、企画展示室にお集まりください(事前申し込み不要)。

【担当者】県立博物館 学芸課長 坂本亮太

## ◇みどころ1 様々な法燈国師像を紹介

法燈国師（無本覚心）の肖像は、彫刻もあれば絵画もあります。また生前に作られた寿像もあれば、没後の記念に作られた肖像もあります。同じ人物をあらわした肖像でも、様々に表されています。

**写真1**は有田市円満寺に伝えられた法燈国師坐像（和歌山県指定文化財）で、生前につくられた法燈国師の寿像です。額に浮き出る血管や口元のしわなど、まるで生きているかのような迫真性があります。そのほか、今回の準備過程で新たに見つかった三重県紀宝町大通寺に伝わる法燈国師像（**写真2**）なども紹介します。



写真1

## ◇みどころ2 広がる法燈国師の弟子たち

法燈国師には多くの弟子たちがいました。そして、その弟子たち（法燈国師の一派のことを法燈派と呼びます）も、紀伊半島で様々なかたちで活動しています。この企画展では、覚円、覚元、至一（**写真3**、至一上人像（釋尊寺蔵））、龍実（**写真4**、龍実上人像（本恵寺蔵））など、様々な法燈国師の弟子たちを取り上げて、その広がりについて紹介します。



写真4

## ◇みどころ3 法燈派の遺した数々の「ものがたり」

法燈国師（無本覚心）とその弟子たち（法燈派）の活動は、様々な伝説や逸話に彩られています。文字で残したものもあれば、伝承をまとめた様々な遺物（文化財）も残されています。この企画展では、法燈国師やその弟子たちが残した数々の「ものがたり」を記した縁起等を紹介します。**写真5**は法燈国師の事績をまとめた紀州鷲峰山法燈圓明国師之縁起（興国寺蔵）、**写真6**は興国寺の僧侶の求めに応じて法燈派の禅僧である耕雲明魏が詞書をまとめたうえで、清書までした衣奈八幡宮縁起絵巻です（場面は白崎海岸を描いた場面）。そのほか、展示では法燈国師と八幡神とが問答をおこなった様子を書き留めた野上八幡宮託宣記（野上八幡宮蔵）なども展示します。

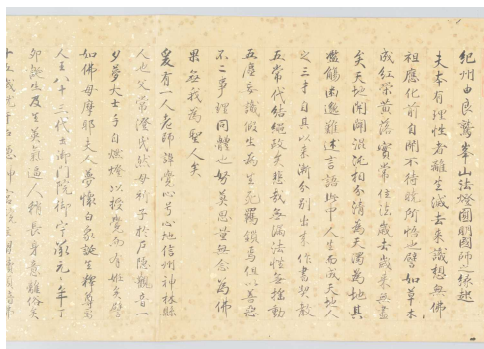


写真5



写真6

※詳しくは別添チラシ・展示資料目録をご参照下さい。

展示資料目録はホームページ (<https://hakubutu.wakayama.jp>) 上でもご覧いただけます。

◆駐車料金（博物館利用の方は最初の2時間無料、以後30分ごとに100円追加）